

光生 観創

への道

ニッポンを元気に

26

3年ぶりの緊急事態宣言なしでのゴールデンウィークが終わった。全国各地での賑わい、高速道路の渋滞、陸海空運輸機関の稼働率上昇などを見るにつけ、日本国内のコロナ禍もようやく終わりに差し掛かっていると感じる。

海外ではすでにウィズ はなかるうか。

コロナ時代に入っている。極端に言えば、世界でコロナ鎖国しているのは中国と日本くらいである。インバウンドの段階的実施へと判断されたの

ゴールデンウィーク期間中には多くの永田町の残るは、全面的にインバ

インバウンド開国までは、せめて国内観光需要

を刺激策であるGOTOでコロナ鎖国しているのは中国と日本くらいである。インバウンドの段階的実施へと判断されたの

ゴールデンウィーク期間中には多くの永田町の残るは、全面的にインバ

観光業界再編キックオフ

先生方も海外視察を行い、海外のコロナ対応、特に観光分野での各国の状況を知らせてもらったのではないかと思う。岸田首相も各国を積極的に歴訪し、海外と日本の違いを実感されたのだ。

雇用調整助成金も期限



インバウンド復活へ。かつての賑わいも

形で事業承継や事業売却など別の形とするのか、もしくは敢えて打って出てM&Aをしかけるか、そろそろ大きな判断をするタイミングである。

平時のつまらん見栄は脱ぎ捨てて有事だからこそできる大胆な判断をすべきであり、有事だからこそその投資機会を活かすべきでもある。

コロナ禍を源とする観光業界再編はこれからのキックオフである。

(百戦錬磨・観光創生班)

があり、コロナ融資も返済が始まる。観光業界は待ったなしの状態になっている。ここで今一度冷静に検討すべきは、引き続き頑張るべき事業をやっていくのか、もしくは何らかの